

2012年5月15日
アラクサラネットワークス株式会社

**中小規模ネットワークのコアスイッチに最適な
1Uボックス型スイッチでフォールト・トレラント・ネットワークに対応
～ AX3800Sシリーズでスタック機能と40ギガビットインタフェースをサポート ～**



AX3830S-44X4QW

アラクサラネットワークス株式会社(本社: 神奈川県川崎市 代表取締役社長 滝安美弘 以下アラクサラ)は、中小規模の企業・公共ネットワーク向けのコアスイッチとして最適な、小型のボックス型スイッチAX3800Sシリーズで、フォールト・トレラント・ネットワークをサポートするソフトウェアバージョンを提供します。これに先行して、40ギガビットイーサネットポートを搭載したモデルを追加します。

クラウドサービスの普及によるネットワークのトラフィック増加に伴い、企業内ネットワークでも10ギガビットイーサネットの利用が拡大しています。これを受けて、大規模な企業ネットワークにおいては、コアスイッチとして使用されているシャーシ型スイッチを中心に10ギガビットイーサネットの導入が進んでいますが、中小規模の企業ネットワークにおいては、小型のボックス型スイッチによる10ギガビットイーサネット収容の需要が高まっています。

アラクサラのAX3800Sシリーズは、10ギガビットイーサネットを最大44ポート収容可能な高さ1U(*1)サイズのボックス型スイッチであり、中小規模ネットワークにおいて10ギガビットイーサネットと1ギガビットイーサネットを混在して収容するコアスイッチとして活用されています。提供する新たなソフトウェアバージョンでは、複数のスイッチを組み合わせる冗長化を可能とするスタック機能(*2)をサポートします。これにより、10ギガビットイーサネットと1ギガビットイーサネットが混在するネットワークのフォールト・トレラント化が実現できます。

さらに、スタック機能の提供に先行して、大容量のスタック接続用バックプレーンとして利用可能な、40ギガビットイーサネットを搭載したモデルの追加を行います。

AX3800Sシリーズで実現するフォールト・トレラント・ネットワークには、以下のような特長があります。

- 省スペース
高さ1U のボックス型スイッチであるため、コアスイッチのスペースの節約が可能
- 低コスト
10ギガビット/1ギガビット共用ポート(*3)により、低コストで10ギガビット/1ギガビット混在ネットワークの構築が可能
- 高速な障害復旧

マスタ障害復旧時間約1秒(*4)

- 無停止ソフトウェアバージョンアップ
ネットワークの通信を中断することなく、ソフトウェアのバージョンアップ作業が可能
- ノンブロッキング中継
最短パス転送により、スタックを構成する複数の装置にまたがったリンクアグリゲーションを使用すれば、正常時にはスタック装置間の回線容量に関係なく、全てのパケットを待ち合わせなしで中継するノンブロッキング中継が可能。これにより、全ポートで性能の劣化なく、回線速度どおりのデータ転送ができる。
- ネットワーク・パーティション(*5)をサポート (IPv4/v6のVRF機能(*6)をサポート)

スタック機能対応のソフトウェアバージョンは、2012年度下期の提供を予定しており、既出荷済みの製品に対しては、保守契約の範囲内で追加料金なしで提供いたします。また、40ギガビットイーサネットを搭載したモデル(AX3830S-44X4QW)は2012年7月からの出荷を予定しております。

なお、2012年6月13日から15日に幕張メッセで開催されるInterop Tokyo 2012にて、40ギガビットイーサネット搭載モデルの展示を行います。

対象製品一覧

モデル名	40Gbps ポート数	10Gbps ポート数	10/100/1000 Base-Tポート数	標準価格(税抜)
AX3830S-44XW	-	44	4	3,300,000円～
AX3830S-44X4QW	4	44	4	4,500,000円～(予定)

別紙 AX3830S-44X4QW諸元

- *1 1U:
高さ43mm
- *2 スタック機能:
複数のスイッチで仮想的に1台のスイッチを構成する機能。
今回のソフトウェアバージョンではスタック機能は2台構成までをサポート。4台構成までのサポートを計画中。
- *3 10Gbps/1Gbps共用ポート:
SFP/SFP+共用ポート
- *4 マスタ障害復旧時間:
スタックを構成する複数の装置のうち、全体を管理する装置であるマスタ装置に障害が発生した場合に、別の装置にマスタを変更して、通信が復旧するまでの時間。
AX3830Sでは、マスタ障害復旧時間は約1秒(ただし、ダイナミックルーティングプロトコルについては復旧時間約10秒)
- *5 ネットワーク・パーティション:
ネットワーク・パーティションは、仮想的に分割したネットワークの各部分間のセキュリティや独立性を保ちながら、ネットワークの設備投資最適化を実現するもので、VRF機能とVLAN機能を連携させたもの。
- *6 VRF機能(Virtual Routing and Forwarding機能):
1台のLANスイッチの中に複数のルーティングテーブルを持たせることによって、仮想的に複数のLANスイッチとして動作させる機能。

■ アラクサラネットワークス株式会社について

アラクサラネットワークス株式会社は、「快適で安心して使えるネットワークを世界の人々に提供し、豊かな情報通信社会の実現に貢献」を企業理念としています。情報ライフラインを支える概念としてギャランティード・ネットワークを提唱し、ネットワーク構築に必要な基幹系ルータおよびスイッチの開発から設計、製造、販売、保守のサービスを提供しています。

会社名	アラクサラネットワークス株式会社
設立日	2004年10月1日
代表者	代表取締役社長 滝安美弘
資本金	55億円
所在地	神奈川県川崎市幸区鹿島田890 新川崎三井ビル西棟
従業員数	約300名（2012年3月末現在）
URL	http://www.alaxala.com/

■ 商標名称等に関する表示

イーサネットは、富士ゼロックス(株)の登録商標です。

その他本文に記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■ 製品に関するお問い合わせ先

アラクサラネットワークス株式会社 営業本部

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 890 新川崎三井ビル西棟

URL: <http://www.alaxala.com/jp/contact/>

■ 報道機関お問合わせ先

アラクサラネットワークス株式会社 広報担当【担当：新井】

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 890 新川崎三井ビル西棟

電話:044-549-1706(ダイヤルイン)

URL: <http://www.alaxala.com/jp/contact/>

別紙 諸元表

モデル		AX3830S-44X4QW	
性能	最大スイッチング容量	1208Gbps	
最大ポート数	40GBASE-SR4 (QSFP+) / 40GBASE-CR4 (QSFP+)	4	
	10GBASE-SR/LR/ER (SFP+) / 10GBASE-CU (SFP+)	44 *1	
	1000BASE-SX/LX/LH/BX/LHB (SFP) / 1000BASE-T (SFP)	44 *2	
	10/100/1000BASE-T (UTP)	4	
ルーティング プロトコル	IPv4	ユニキャスト	スタティック、RIP、RIP2、OSPF *3、BGP4 *3、IS-IS *4、スタブルータ (OSPF) *3、ポリシーベースルーティング *3
		マルチキャスト	PIM-SM、PIM-SSM、IGMPv2/v3
	IPv6	ユニキャスト	スタティック、RIPng、OSPFv3 *3、BGP4+ *3、IS-IS *4、スタブルータ (OSPFv3) *3
		マルチキャスト	PIM-SM、PIM-SSM、MLDv1/v2
レイヤ2機能	最大MACエン트리数	128k	
	VLAN	ポートVLAN、Tag-VLAN (IEEE802.1Q)、プロトコルVLAN、MAC VLAN、Tag変換	
	スパンニングツリープロトコル	STP (IEEE802.1D)、RSTP (IEEE802.1w)、PVST+、MSTP (IEEE802.1s)、BPDUフィルタ、ルートガード、ループガード	
	レイヤ3連携機能	IGMPv1/v2/v3 snooping、MLDv1/v2 snooping	
ネットワーク機能	リングプロトコル	Autonomous Extensible Ring Protocol	
	セキュリティ	IEEE802.1X (ポート単位認証/VLAN単位認証(静的/動的))、認証VLAN *5、Web認証、フィルタ (L2/IPv4/IPv6/L4)、ポート間中継遮断、URLリダイレクト (ダイナミックVLANモード、固定VLANモード)、MAC認証 (ダイナミックVLANモード、固定VLANモード)	
	QoS	フロー検出 (L2/IPv4/IPv6/L4)、帯域監視 (レート制限)、マーキング (DSCP/ユーザ優先度)、優先制御 (フローベース、ユーザ優先度マッピング)、廃棄制御 (テールドロップ)、シェーピング (8クラス、ポート帯域制御、スケジューリング (PQ、PQ+RR、PQ+WFQ、PQ+WRR、PQ+WERR))、Diff-serv、IEEE802.1p	
	L2-VPN	VLANNネーミング	
	高信頼化・運用性向上機能	スタック機能 *9、ロードバランス (IPv4/IPv6)、VRRP (IPv4/IPv6)、スタティックポーリング (IPv4/IPv6)、VRRPポーリング (IPv4/IPv6)、リンクアグリゲーション (IEEE802.3ad)、GSRP、アップリンク・リダンダント、Graceful Restart機能 *3、*6、ストームコントロール、IEEE802.3ah/UDLD、ローカルProxyARP、GSRP aware拡張機能、L2ループ検知、EtherOAM	
運用管理機能	仮想化	ネットワーク・パーティション(VRF (Virtual Routing and Forwarding)) *3	
	ネットワーク管理	SNMPv1/v2c/v3、MIBII、IPv6 MIB、IPv6 VRRP MIB、RMON、ポートミラーリング、IPv4 DHCPサーバ/リレー、IPv6 DHCPサーバ (Prefix delegation)、IPv6 DHCPリレー *5、LLDP、OAMP、sFlow	
	運用・保守	syslog、ping、traceroute、telnet、SSHv2、ftp、tftp、NTP、RADIUS、TACACS+、OAN-API、AX-Config-Master *4、AX-Networker's-Utility *4、温度ログ機能、ファン制御機能	
省電力機能	ダイナミック省電力(未使用ポート省電力機能、装置スリープ機能、リンクダウンポート省電力機能 *7、LED輝度制御機能)		
冗長化	内蔵電源 (AC、DC)		
設備条件	入力電圧	AC100~120V/200~240V	
		DC-48V	
	最大入力電流 (A)	3.0@AC100V、1.5@AC200V	
		6.3@DC-48V	
	最大消費電力 (W)	300	
	最大発熱量 (kJ/h)	1080	
外形寸法W×D×H (mm) (高さ [U])	445×580×43 (1U)		
環境条件	質量 (kg) (最大搭載時)	11.0 以下	
	動作許容範囲温度	-10℃~50℃ (*8)	
	非動作時温度 (非通電時)	-10℃~50℃	
	保存および輸送時温度	-25℃~65℃	
	動作許容範囲湿度	10%~90% (結露しないこと)	
	非動作時温度 (非通電時)	8%~90% (結露しないこと)	
	保存および輸送時湿度	5%~90% (結露しないこと)	
浮遊粉じん	約10ミクロン以下の浮遊粉じん : 0.15mg/m3		

*1: SFP/SFP+共用ポートを1000BASE-X (SFP) に使用した場合は、その使用分を差し引いた値 *2: SFP/SFP+共用ポートを10GBASE-R/CU (SFP+) に使用した場合は、その使用分を差し引いた値
 *3: L3Sアドバンスドソフトウェアでサポートする機能 *4: サポート計画中の機能 *5: 専用のソフトウェアオプションが必要
 *6: ヘルパー機能 (OSPF/OSPFv3)、レシーブルータ機能 (BGP4/BGP4+) をサポート
 *7: 10/100/1000BASE-T (UTP) のポートのみでサポート *8: RFタイプ電源・ファン搭載時には -10℃~45℃ (装置起動時 0℃~ 規定の最高温度)
 *9: 2012年度下期サポート予定